



教育目標

「自分を育て、人とつながり、自己実現する児童生徒の育成」

校訓

小学校 正しく やさしく たくましく
中学校 誠 実

廿日市市小中一貫教育

愛称 まなびの森

吉和学園

廿日市市立吉和小・中学校

田植え体験を行いました！

6月1日（月）に小学校3年生から6年生までが総合的な学習の時間の学習で田植え体験をしました。増田さん、安藤さん、能島さんに教えていただきました。

児童たちからは、「泥にはまって足が抜けにくいよ。」「腰が痛いよ。」などの声が聞かれ、田植えの大変さを実感していました。増田さんからのアドバイスの一つに「おいしくなあれ」という気持ちを込めて植えるというのがありました。子どもたちは、一つ一つの苗に気持ちを込めて最後まで田植えをすることができました。とても貴重な経験になりました。



大竹リーグ並びに中体連春季大会

5月30日（土）に卓球の大竹リーグが開かれ、吉和中学校から7名の生徒が参加しました。みんな全力で頑張りました。大村華さんと藤原樹月さんがそれぞれのリーグで1位になりました。児童生徒朝会で表彰されました。おめでとうございます。

6月6日（土）に行われた中体連春季大会にも10名が参加しました。9年生にとっては最後の大会になりました。一人一人が全力で素晴らしい試合を展開してくれました。



小5・6年生 野外活動 6/17(水)～6/18(木)

～広島市青少年野外活動センター～

6月17日・18日に5・6年生が野外活動に行ってきました。

1日目は、「モルック」「火おこし」「カプラ」をした後、夜に「キャンドルの集い」を行いました。2日目は、「焼杉制作」「絵付」を行いました。この2日間で色々な体験をすることができました。

子どもたちの中からは、『絵付けの時に「やかつ」の文字を入れて楽しかったことを思い出せるようにした。』『焼杉制作では研磨するのがなかなか難しかった。』『みんなで食べるご飯はおいしかった。』『みんなとたくさん話して仲がさらに深まった。』『また行きたい。』などたくさんの感想を聞くことができました。貴重な体験をすることができ、とても充実した2日間となりました。



出張ダンボールワークショップ

6月16日(火)に造形作家の玉田多紀さんに来ていただき、全校でダンボールワークショップを行いました。みんなで、こねて丸めたダンボールの棒を使って一つの生き物を作りました。ダンボールの棒を作るのはなかなか硬くて大変でしたが、子どもたちはみんな楽しそうに作っていました。どんどん作っていくうちにだんだんと生き物らしくなってきた、完成した時には、達成感が感じられ、「またやってみよう」という声が多く聞かれました。子どもたちにとって楽しい時間になりました。

